

◆ 茶の建築・半泥子の建築の魅力について考える

# 藤森照信さんの講演会を開催します



## 茶の建築/ 半泥子の建築

建築史家・建築家で、数々の茶の建築を観察し、設計を行う藤森照信さんの講演会です。

半泥子が茶を楽しみ、遊び、作陶に打ち込んだ千歳山の山荘に寄せて、茶の建築の魅力について語ります。

### ●プロフィール

長野県生まれ。  
東京大学大学院博士課程修了。  
専攻は近代建築、都市計画史。  
近代建築、都市史研究の第一人者として活躍。東京大学名誉教授。  
江戸東京博物館館長。  
86年、赤瀬川原平、南伸坊らと路上観察学会を結成。  
91年、神長官守矢資料館で建築家としてデビュー。  
自邸「タンポポハウス」や赤瀬川原平邸「ニラハウス」、茶室「高過庵」など、独創的な建築を手掛ける。

### ●プログラム

#### ◆ミニレクチャー

午後1:40～2:10  
演題「半泥子と千歳山荘」  
講師 三重大学教授  
菅原洋一さん

#### ◆基調講演

午後2:10～3:40  
演題「茶と茶室について」  
講師 建築史家・建築家  
江戸東京博物館館長  
藤森照信さん

### ●日時

2017. 6.17 (土)  
午後1:30～4:00  
(受付 午後1:00～)

### ●会場

三重県生涯学習センター  
2階 視聴覚室  
(津市一身田上津部田1234)

### ●参加方法

※入場整理券が必要です。  
入場整理券は当日10:00から、以下でお渡しします。(先着順、無料)  
「よみがえる半泥子の千歳山荘展」  
(三重県総合博物館2階交流展示室) 受付



よみがえる半泥子の千歳山荘展 2017年6月13日(火)～7月2日(日) 三重県総合博物館交流展示室

主催 津文化協会/ 半泥子と千歳山の文化遺産を継承する会 chitosesansou@gmail.com 090-1236-1144